

埋木舎文化講座

井伊直弼公が
青年時代を過ごした
埋木舎で日本文化を学ぶ



埋木舎（うもれぎのや）

彦根城の佐和口多門櫓向い側にあるこの屋敷は井伊直弼公が青年時代（十七歳から三十二歳）を過ごした場所である。直弼公は「世の中をよそに見つても埋れ木の 埋もれておらむ心なき身は」と詠み、「埋木舎(うもれぎのや)」と名付けた。ここで武術だけでなく、茶道、和歌、謡曲・鼓、さらに国学、書、画、焼き物、禅、仏教など、文武両道の修養を深めた。

今回のテーマ

「井伊直弼公と埋木舎」 埋木舎当主 大久保治男

『花の生涯』と三味線 和伝研究会 前野二三代



大老として多くの事を成した井伊直弼公ですが、さまざまな日本文化に造詣が深かったことが取り上げられることはあまりありません。埋木舎で過ごした時間は直弼公にどのように影響したか、埋木舎五代目当主がお話します。

埋木舎五代目当主・駒澤大学名誉教授・武蔵野学院大学名誉学長。2014年秋に瑞宝中綬章を受章し、専門は日本法制史。著書には『埋木舎と井伊直弼』『幕末彦根藩の側役 大久保小膳』等がある。



井伊直弼公に三味線の手ほどきをしたとされる村山たか女、舟橋聖一は『花の生涯』にて多くの曲とともにたか女を描いています。知るようで知らない三味線という楽器の解説など、実演を交えてお話します。

和伝研究会代表。大学時代から寄席三味線を稽古し、現在は長唄三味線方今藤佐知保として大阪・彦根・松山に稽古場をもち、「三味線稽古会きゃん」・「いい音ひこ音」を主宰する。

日時 2019年4月7日(日)
10時受付開始 10時30分開場 12時30分終了予定
場所 国指定特別史跡・井伊直弼学問所「埋木舎」
彦根市尾末町1-11 TEL:0749-23-5268
会費 2,000円 ※別途 埋木舎入館料300円が必要となります
申込み/問合せ mail:waden.labo@gmail.com
Tel:090-1577-6388(和伝研究会・前野)

※お名前・ご住所・当日連絡の取れる電話番号をお知らせください

主催 埋木舎
後援 彦根市・彦根市教育委員会
彦根市観光協会・NPO法人小江戸彦根
運営協力 和伝研究会



講座後 和伝研究会
メンバーによる
呈茶もごさいます。

♪いい音ひこ音
presents
当日、門弟による長唄演奏を
埋木舎・彦根城屋形船上にて
行います是非お楽しみください

♪いい音ひこ音
彦根で日本の伝統文化を
楽しむ活動を展開
しています



彦根駅西口から彦根城に向かい、いろは松を過ぎたら中堀を渡らず、堀端を右手に進めば埋木舎です。徒歩約10分。